令和６年度

早島町主要事業決算説明書

令　和　７　年　９　月

早　　島　　町

（単位：千円）

款	議会費	主管課	議会事務局
総合計画（施策体系）	描いた未来へ手を取り着実に歩むまち	効率的な行政運営の推進	
事　業　名　称	議場システム更新事業		
目的及び概要	議場設備の老朽化対策及び議会中継の充実を図るため、議場の音響及び映像配信設備の更新を行った。 ・委託料　24,046 千円 業務委託料　24,046 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	25,652	0	0	0	0	25,652
補正	△ 1,606	0	0	0	0	△ 1,606
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	24,046	0	0	0	0	24,046
決算額	24,046	0	0	0	0	24,046

（単位：千円）

款	総務費	主管課	企画課
総合計画（施策体系）	描いた未来へ手を取り着実に歩むまち	持続可能な住民自治の体制づくり	
事　業　名　称	自治活動推進事業		
目的及び概要	自治会等が行う事業を支援し、住民自治の促進や地域コミュニティの醸成を図り、住民と行政との協働のまちづくりを推進した。 ・負担金補助及び交付金　11,344 千円 自治会等活動推進交付金　9,602 千円 地域集会所設置費補助金（4件）　680 千円 地域集会所設置費補助金（資産形成）（8件）　1,062 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	11,320	0	0	0	5,343	5,977
補正	0	0	0	0	141	△ 141
流用	80	0	0	0	0	80
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	11,400	0	0	0	5,484	5,916
決算額	11,344	0	0	0	5,484	5,860

（単位：千円）

款	総務費	主管課	整備計画課(R7:総合政策推進室)
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	総合的な交通体系の形成	
事　業　名　称	早島駅周辺拠点整備事業		
目的及び概要	デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生拠点整備タイプ）等を活用した早島駅のバリアフリー化及び同駅と一体となった地域拠点施設の整備を行うもので、今後の事業費の財源として当該交付金を基金に積み立てた。また、令和6年度は事業実施のための土地購入、物件補償及び早島駅周辺拠点整備工事（ＪＲへの工事委託並びに自転車駐車場の整備）を行った。 ・役務費　15 千円 ・委託料　121,877 千円 ・工事請負費　41,076 千円 ・公有財産購入費　A＝401.36m2　8,589 千円 ・補償補填及び賠償金　1,342 千円 ・積立金　667,465 千円 ・需用費　9 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	1,264,199	667,293	0	264,000	320,437	12,469
補正	△ 422,696	0	0	△ 190,200	△ 220,274	△ 12,222
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	841,503	667,293	0	73,800	100,163	247
決算額	840,373	667,293	0	73,300	99,780	0

（単位：千円）

款	総務費	主管課	総務課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	総合的な交通体系の形成	
事　業　名　称	交通安全対策事業		
目的及び概要	交通安全意識の高揚に向け、関係団体と連携し啓発活動を実施するとともに、安全な交通環境確保のため、カーブミラーの購入12基、新規設置2か所及び修繕16か所等の維持管理を行った。 また、高齢者を対象とした自家用車への踏み間違い急発進抑制装置整備費の補助を9件行った。 ・需用費 1,539 千円 ・役務費 182 千円 ・工事請負費 159 千円 ・負担金補助及び交付金 537 千円 高齢者安全運転支援装置整備事業補助金 498 千円 その他負担金補助金 39 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	2,422	0	0	0	0	2,422
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	2,422	0	0	0	0	2,422
決算額	2,417	0	0	0	0	2,417

（単位：千円）

款	総務費	主管課	企画課（R7:総務課）
総合計画（施策体系）	描いた未来へ手を取り着実に歩むまち	ＩＣＴ環境の整備と高度化	
事　業　名　称	ＯＡ機器管理事業		
目的及び概要	基幹システム標準化に向け、基幹システムサーバの更新などを行った。なお、基幹システム標準化に向けたパッケージ開発に遅延等が生じ、令和6年度分の業務範囲を変更した。 ・需用費 4,726 千円 ・委託料 53,101 千円 ・使用料及び賃借料 171 千円 ・備品購入費 791 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	77,772	0	0	0	62,761	15,011
補正	△ 18,224	0	0	0	△ 15,087	△ 3,137
流用	△ 411	0	0	0	0	△ 411
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	59,137	0	0	0	47,674	11,463
決算額	58,789	0	0	0	48,424	10,365

（単位：千円）

款	総務費	主管課	総務課
総合計画（施策体系）	安心と活力が魅力ある暮らしを支えるまち	防犯情報の共有促進	
事　業　名　称	防犯対策事業		
目的及び概要	犯罪等の未然防止に取り組む関係団体の活動（自主防犯活動、防犯パトロール、防犯カメラ設置）を支援するとともに、町内に設置した防犯カメラ及び防犯灯の維持管理を行った。 また、老朽化した防犯カメラ4台及びその他の防犯カメラの記録媒体更新を行った。 ・需用費 4,384 千円 ・委託料 1,562 千円 ・使用料及び賃借料 4,867 千円 ・工事請負費 840 千円 ・負担金補助及び交付金 432 千円 自主防犯活動団体支援事業補助金 107 千円 防犯カメラ設置助成事業補助金 325 千円		

年　度	予　算　額	予　算　額　の　財　源　内　訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	13,534	0	0	0	0	13,534
補正	△ 920	0	0	0	0	△ 920
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	12,614	0	0	0	0	12,614
決算額	12,085	0	0	0	0	12,085

（単位：千円）

款	総務費	主管課	町民課
総合計画（施策体系）	描いた未来へ手を取り着実に歩むまち	効率的な行政運営の推進	
事　業　名　称	マイナンバーカード普及促進事業		
目的及び概要	マイナンバーカード普及促進を図るため、タブレット端末を用いてのマイナンバーカードの申請補助、保険証との紐づけ、公金受取口座の登録などの窓口支援並びに特急発行申請の受付、出張申請受付を行った。 また、申請時来庁方式による郵送でのカードの交付、夜間窓口延長（月1回）、日曜日の午前開庁（月1回）を実施し、カード交付の利便性の向上に努めた。 ＜マイナンバーカード交付率＞ 令和6年度末：87.9%（令和5年度末：80.8%） マイナンバーカード特急発行件数（令和6年12月開始）30件 ・報酬 3,961 千円　・職員手当等 1,653 千円 ・共済費 885 千円　・旅費 136 千円 ・需用費 206 千円　・役務費 113 千円 ・負担金補助及び交付金 12 千円		

年　度	予　算　額	予　算　額　の　財　源　内　訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	7,134	7,134	0	0	0	0
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	7,134	7,134	0	0	0	0
決算額	6,966	6,966	0	0	0	0

（単位：千円）

款	総務費	主管課	総務課
総合計画（施策体系）	描いた未来へ手を取り着実に歩むまち	効率的な行政運営の推進	
事　業　名　称	岡山県知事選挙		
目的及び概要	令和6年11月11日任期満了に伴う岡山県知事選挙を10月27日に執行した。 選挙当日有権者数：10,146人、投票者数：5,644人、投票率：55.63% ・報酬 581 千円 ・職員手当等 745 千円 ・需用費 109 千円 ・役務費 1,032 千円 ・委託料 100 千円 ・使用料及び賃借料 10 千円 ・備品購入費 1,067 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	5,598	0	4,768	0	0	830
補正	△ 1,947	0	△ 1,954	0	0	7
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	3,651	0	2,814	0	0	837
決算額	3,644	0	2,814	0	0	830

（単位：千円）

款	民生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	民生児童委員活動支援事業		
目的及び概要	地域において社会福祉活動の推進者として活動する民生児童委員の活動の支援を行った。なお、民生児童委員推薦会の開催実績はなかった。 （協議会開催実績12回　延べ230名参加） ・負担金補助及び交付金　1,474 千円 民生児童委員活動促進費補助金　1,474 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	1,735	0	1,466	0	0	269
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	1,735	0	1,466	0	0	269
決算額	1,474	0	1,336	0	0	138

（単位：千円）

款	民生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	早島町社会福祉協議会支援事業		
目的及び概要	早島町社会福祉協議会の福祉活動に要する経費の一部を助成するとともに、指定管理者として地域福祉センターの管理運営を委託した。 法人運営にあたる人件費（3.5名分）及び施設設備（誘導灯修繕）等に係る経費について助成した。 ・委託料（地域福祉センター管理運営委託料）　7,957 千円 （指定管理期間：令和5年4月1日～令和8年3月31日） ・負担金補助及び交付金（早島町社会福祉協議会交付金）　27,324 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	36,021	0	0	0	70	35,951
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	36,021	0	0	0	70	35,951
決算額	35,281	0	0	0	91	35,190

（単位：千円）

款	民生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	地域福祉センター設備改修事業		
目的及び概要	地域福祉センターの設置から約25年が経過し、空調設備の経年劣化も著しいため、空調設備改修工事に向けての事前調査を実施した。 また、老朽化したろ過機昇温用温水管・給湯配管の交換工事を行った。 ・委託料 1,375 千円 事前調査業務委託料 1,375 千円 ・工事請負費 4,279 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	1,496	0	0	0	0	1,496
補正	4,400	0	0	0	0	4,400
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	5,896	0	0	0	0	5,896
決算額	5,654	0	0	0	0	5,654

（単位：千円）

款	民生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	高齢者住宅改造助成事業		
目的及び概要	早島町高齢者在宅生活支援事業実施要綱に基づき、要支援者以上の高齢者の居宅における日常生活を容易にし、介護者の負担も軽減するために行われた住宅改造に要した経費の2/3（上限333,000円）を2件助成した。 ・扶助費 487 千円 高齢者等住宅改造助成費 487 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	1,665	0	832	0	0	833
補正	△ 845	0	△ 422	0	0	△ 423
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	820	0	410	0	0	410
決算額	487	0	243	0	0	244

（単位：千円）

款	民生費	主管課	町民課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	後期高齢者医療給付事業		
目的及び概要	後期高齢者の医療給付費の一部を負担することにより、後期高齢者の医療の確保と運営主体である岡山県後期高齢者医療広域連合の財政の安定を図った。 ・負担金補助及び交付金　162,421 千円 岡山県後期高齢者医療広域連合負担金　162,421 千円 ※一般財源のうち地方消費税交付金充当分　5,000千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	162,816	0	0	0	0	162,816
補正	△ 133	0	0	0	0	△ 133
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	162,683	0	0	0	0	162,683
決算額	162,421	0	0	0	0	162,421

（単位：千円）

款	民生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	老人クラブ助成事業		
目的及び概要	高齢者の生きがい対策として老人クラブ連合会及び各単位クラブの活動に対し、補助金を交付した。 単位クラブ補助金（会員割）1,200円 （均等割）6,600円 交付団体数：R6.4.1現在　23団体　加入率：26.58%（1,078人/4,055人） ・負担金補助及び交付金（老人クラブ補助金）　1,745 千円 老人クラブ連合会補助金　300 千円 単位クラブ補助金　1,445 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	1,892	0	851	0	0	1,041
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	1,892	0	851	0	0	1,041
決算額	1,745	0	851	0	0	894

（単位：千円）

款	民生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	早島町シルバー人材センター助成事業		
目的及び概要	高齢者に就業の機会を提供することにより、高齢者自身の生きがいや生活の充実を図るとともに、活力ある地域社会をつくりだすことを目的として設置運営されている早島町シルバー人材センターに対し助成した。 会員数：130名、就労人員：88名（R6.4.1現在） ・負担金補助及び交付金　5,325 千円 シルバー人材センター交付金　5,325 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	5,325	0	0	0	0	5,325
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	5,325	0	0	0	0	5,325
決算額	5,325	0	0	0	0	5,325

（単位：千円）

款	民生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	在宅高齢者介護手当支給事業		
目的及び概要	ねたきり高齢者及び認知症高齢者を介護する人に介護手当（8,000円/月）を支給することにより、在宅介護を支援し、在宅福祉の増進を促した。 在宅高齢者介護手当　延べ39名 205ヶ月分 ・扶助費　1,640 千円 在宅高齢者介護手当　1,640 千円 ※一般財源のうち地方消費税交付金充当分　1,000千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	1,920	0	0	0	3	1,917
補正	△ 256	0	0	0	86	△ 342
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	1,664	0	0	0	89	1,575
決算額	1,640	0	0	0	89	1,551

（単位：千円）

款	民生費	主管課	企画課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	高齢者交通費助成事業		
目的及び概要	地域の高齢者の外出や移動を支援し、日常生活の利便性の確保や社会参加などを促進するため、若宮自治会が実施した乗合タクシーの運行に対し、町がその料金の一部を助成した。 年間運行回数：210回　　年間利用延人数：630人 また、高齢者・障がい者・運転免許自主返納者・妊婦に対して、日常生活の利便性の向上と経済的負担の軽減を図るため、タクシーチケットを交付した。 発行人数：（48枚綴り）　886人　（24枚綴り）　884人　（合計）1,770人 発行枚数：（48枚綴り）39,536枚　（24枚綴り）19,322枚　（合計）58,858枚 利用枚数：（48枚綴り）25,093枚　（24枚綴り）10,484枚　（合計）35,577枚 利 用 率：（48枚綴り）63.5%　（24枚綴り）54.3%　（全体）60.4% ・需用費（印刷製本費）　441 千円 ・委託料（高齢者乗合タクシー委託料）　504 千円 ・扶助費（高齢者交通費助成費）　17,772 千円 ※一般財源のうち地方消費税交付金充当分　5,000千円		

年　度	予 算 額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	16,705	0	0	0	0	16,705
補正	2,600	0	0	0	0	2,600
流用	92	0	0	0	0	92
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	19,397	0	0	0	0	19,397
決算額	18,717	0	0	0	0	18,717

（単位：千円）

款	民生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	地域介護・福祉空間整備等施設整備支援事業		
目的及び概要	国の地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用し、町内の介護医療院が実施するスプリンクラー設備等の整備を支援した。 地域医療介護総合確保基金事業費補助金を活用し、町内の特別養護老人ホームが実施する離床センサー付き低床介護ベッドの導入等の整備を支援した（令和5年度からの繰越事業）。 ・負担金補助及び交付金　41,046 千円 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金　1,446 千円 地域医療介護総合確保基金事業費補助金　39,600 千円		

年　度	予 算 額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	1,735	1,735	0	0	0	0
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	39,710	0	39,710	0	0	0
最終予算額	41,445	1,735	39,710	0	0	0
決算額	41,046	1,446	39,600	0	0	0

（単位：千円）

款	民生費	主管課	企画課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	適正な土地利用の展開	
事　業　名　称	コミュニティバス運行事業		
目的及び概要	高齢化による免許返納者の増加や核家族化により、マイカーを利用できない高齢者等が増加している。このため、旅客自動車運行事業者にコミュニティバスの運行を委託し、高齢者・交通弱者の移動支援により町内団地、町中心部、早島駅間のアクセス改善を行った。 コミュニティバス運行実績 運行日数：（東）291日　（西）291日 利用者延人数：（東）25,440人　（西）30,412人　（合計）55,852人 委託料：（東）13,236千円　（西）12,834千円　（合計）26,070千円 ・需用費 116 千円 ・役務費 6 千円 ・委託料 26,070 千円 ・使用料及び賃借料 2,724 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	30,518	0	0	0	7,719	22,799
補正	0	0	0	0	1,179	△ 1,179
流用	△ 92	0	0	0	0	△ 92
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	30,426	0	0	0	8,898	21,528
決算額	28,916	0	0	0	8,778	20,138

（単位：千円）

款	民生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	障がい者の自立支援	
事　業　名　称	障がい者医療費給付事業		
目的及び概要	身体障害者手帳1,2級及び療育手帳Ａ判定所持者の重度の心身障がいの人が医療受診した場合、その医療費に対し給付を行った。 給付件数：121件 支給決定者数：身体障害者87名、知的障害者19名、身体知的合併障害者15名 ・役務費 515 千円 ・委託料 1,463 千円 ・扶助費 14,120 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	14,833	0	7,069	0	0	7,764
補正	1,463	0	0	0	0	1,463
流用	250	0	0	0	0	250
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	16,546	0	7,069	0	0	9,477
決算額	16,098	0	6,933	0	0	9,165

（単位：千円）

款	民生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	障がい者の自立支援	
事　業　名　称	障がい者自立支援給付事業		
目的及び概要	障がいのある人が地域で自立した生活を送るために、入所・通所サービス、更生医療費や補装具の給付及び障がい児（者）施設給付を行った。 （主な給付延べ件数） 生活介護　505件　グループホーム　234件　就労関係　636件 居宅介護　246件　児童発達　1,363件　放課後デイ　1,825件 （支給決定者数） 障害者　125人　障害児　248人 ・扶助費　544,403 千円 障がい福祉サービス費　329,785 千円 障がい児（者）施設給付費　205,433 千円 自立支援医療費　8,357 千円 補装具給付費　828 千円 ・償還金利子及び割引料　5,938 千円 ・その他　4,359 千円 ※一般財源のうち地方消費税交付金充当分　20,000千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	521,363	258,198	129,279	0	791	133,095
補正	41,425	20,711	10,355	0	0	10,359
流用	△ 250	0	0	0	0	△ 250
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	562,538	278,909	139,634	0	791	143,204
決算額	554,700	268,305	136,531	0	791	149,073

（単位：千円）

款	民生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	障がい者の自立支援	
事　業　名　称	障がい者地域生活支援事業		
目的及び概要	障がい者の日中における活動の場を確保し、家族の就労支援及び家族の一時的な負担軽減を目的とする支援事業及び屋外での移動が困難な障がい者が外出を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促すことを目的とする移動支援などのサービスを行った。 （利用回数・時間）日中一時：支給決定者数　48人　318回（延べ） 移動支援：支給決定者数　38人　607.5時間（延べ） ・委託料　7,687 千円 日中一時支援事業委託料　6,342 千円 障がい者相談支援事業委託料　375 千円 移動支援・コミュニケーション支援業務委託料　970 千円 ・扶助費　3,694 千円 日常生活用具給付等事業費　3,454 千円 成年後見制度利用支援事業　240 千円 ・その他　123 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	14,315	3,425	1,713	0	0	9,177
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	14,315	3,425	1,713	0	0	9,177
決算額	11,504	3,132	1,534	0	0	6,838

（単位：千円）

款	民生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	障がい者の自立支援	
事　業　名　称	地域活動支援センター運営事業		
目的及び概要	障がい者の自立促進と地域生活支援体制の充実強化を図る拠点施設である地域活動支援センターの運営・管理を委託し行った。 （登録者数　23人、実利用者数　17人） ・需用費 1,183 千円 ・役務費 164 千円 ・委託料 10,364 千円 ・使用料及び賃借料 234 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	12,223	1,005	502	0	64	10,652
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	12,223	1,005	502	0	64	10,652
決算額	11,945	1,126	552	0	54	10,213

（単位：千円）

款	民生費	主管課	こども未来課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	子育て支援の充実	
事　業　名　称	子ども・子育て支援計画策定事業		
目的及び概要	子ども・子育て支援法に基づき、令和7年度～令和11年度までの5か年の事業計画を策定した。 ・委託料 4,565 千円 計画策定委託料 4,565 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	4,664	0	0	0	0	4,664
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	4,664	0	0	0	0	4,664
決算額	4,565	0	0	0	0	4,565

（単位：千円）

款	民生費	主管課	こども未来課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	子育て支援の充実	
事　業　名　称	保育所運営事業		
目的及び概要	保護者の労働、病気などの理由で乳幼児を保護者から日々委託を受けて保育する運営を町内4保育園に委託した。 また、子育て中の親子の相互交流や子育て相談の場として、かんだ保育園及びアートチャイルドケア岡山早島保育園内に子育て支援センターを設置し運営に対する補助を行った。 ・委託料 626,149 千円 保育所委託料 587,495 千円 民間保育所運営委託料 23,636 千円 民間保育所副食費 15,018 千円 ・償還金利子及び割引料 2,296 千円 ・負担金補助及び交付金 63,147 千円 延長特別保育事業補助金 6,932 千円 障がい児保育対策事業補助金 18,389 千円 一時保育促進事業補助金 6,426 千円 地域子育て支援センター事業補助金 21,606 千円 保育士処遇改善助成金 7,035 千円 保育対策総合支援事業補助金 2,467 千円 その他補助金 292 千円 ※一般財源のうち地方消費税交付金充当分 83,619千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	677,937	278,634	128,216	0	53,640	217,447
補正	20,673	18,502	6,591	0	△ 7,981	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	698,610	297,136	134,807	0	45,659	221,008
決算額	691,592	301,738	135,183	0	46,106	208,565

（単位：千円）

款	民生費	主管課	健康福祉課（R7:こども未来課）
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	子育て支援の充実	
事　業　名　称	児童手当支給事業		
目的及び概要	次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援する観点から、中学校修了までの児童を対象に手当を支給した。令和6年10月分からは①所得制限の撤廃、②高校生年代までの支給期間の延長、③多子加算について第3子以降30,000円とする拡充を行った。 （延べ支給対象算定児童数：23,768人） 【令和6年9月まで】 0歳～3歳未満 15,000円/月 3歳～小学校修了前（第1、2子） 10,000円/月 3歳～小学校修了前（第3子以降） 15,000円/月 中学生 10,000円/月 所得制限世帯（年収960万円以上） 5,000円/月 【令和6年10月から】 0歳～3歳未満（第1、2子） 15,000円/月 0歳～3歳未満（第3子以降） 30,000円/月 3歳～高校生年代（第1、2子） 10,000円/月 3歳～高校生年代（第3子以降） 30,000円/月 ・扶助費 280,900 千円 児童手当費 280,900 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	299,470	255,087	37,191	0	0	7,192
補正	△ 16,210	△ 13,356	△ 1,427	0	0	△ 1,427
流用	△ 200	0	0	0	0	△ 200
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	283,060	241,731	35,764	0	0	5,565
決算額	280,900	211,011	35,662	0	0	34,227

（単位：千円）

款	民生費	主管課	健康福祉課（R7:こども未来課）
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	子育て支援の充実	
事　業　名　称	ひとり親家庭等医療費給付事業		
目的及び概要	ひとり親家庭等の健康管理の向上に寄与するため、医療保険各法に基づき医療を受けた場合、自己負担しなければならない費用の一部を公費で負担する措置を講じ、ひとり親家庭等の福祉の推進を図った。 （令和7年3月31日時点対象者：95人） ・役務費 100 千円 ・扶助費 4,120 千円 ひとり親家庭等医療費 4,120 千円 ※一般財源のうち地方消費税交付金充当分　1,000千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	4,225	0	2,109	0	0	2,116
補正	0	0	0	0	0	0
流用	200	0	0	0	0	200
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	4,425	0	2,109	0	0	2,316
決算額	4,220	0	1,879	0	0	2,341

（単位：千円）

款	民生費	主管課	こども未来課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	子育て支援の充実	
事　業　名　称	児童館運営事業・児童福祉関連施設事業費		
目的及び概要	0～18歳までの子どもとその保護者対象に健全な遊びを与え、その健康を増進するとともに情操を豊かにし児童の健全な育成を図る場として児童館等の運営を行った。 またアートチャイルドケア株式会社に児童プラザ及びファミリーサポートセンターの運営業務委託を行った。 （１日平均利用人数） 町立児童館：10.0人、児童プラザ：21.2人 ・報酬 4,824 千円　・職員手当等 1,541 千円 ・共済費 1,000 千円　・旅費 26 千円 ・需用費 356 千円　・役務費 69 千円 ・委託料 16,354 千円　・負担金補助及び交付金 22 千円 ・償還金利子及び割引料 52 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	16,794	1,100	1,100	0	0	14,594
補正	8,898	904	904	0	0	7,090
流用	150	0	0	0	0	150
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	25,842	2,004	2,004	0	0	21,834
決算額	24,244	1,738	1,858	0	0	20,648

（単位：千円）

款	民生費	主管課	こども未来課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	子育て支援の充実	
事　業　名　称	留守家庭児童会管理運営事業		
目的及び概要	保護者が就労などのため放課後の家庭保育に欠ける小学校の児童（1～3年生）を対象に保護者の委託を受けて放課後の一定時間の生活指導を行った。 （月平均在籍児童数　174人） ・報酬 30,854 千円 ・職員手当等 9,805 千円 ・共済費 5,502 千円 ・報償費 100 千円 ・旅費 573 千円 ・需用費 6,905 千円 ・役務費 274 千円 ・委託料 1,200 千円 ・使用料及び賃借料 375 千円 ・負担金補助及び交付金 90 千円 ・償還金利子及び割引料 12 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	59,541	6,334	6,334	0	16,010	30,863
補正	△ 878	533	533	0	△ 1,572	△ 372
流用	△ 150	0	0	0	0	△ 150
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	58,513	6,867	6,867	0	14,438	30,341
決算額	55,690	8,417	8,430	0	14,603	24,240

（単位：千円）

款	民生費	主管課	こども未来課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	子育て支援の充実	
事　業　名　称	保育園施設整備事業		
目的及び概要	町内の保育園に対し、施設修繕に伴う補助金を交付した。 （早島保育園、かんだ保育園） ・負担金補助及び交付金 1,556 千円 保育園整備事業補助金（単独） 1,556 千円 ・償還金利子及び割引料 254 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	2,000	0	0	0	0	2,000
補正	△ 190	0	0	0	0	△ 190
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	1,810	0	0	0	0	1,810
決算額	1,810	0	0	0	0	1,810

（単位：千円）

款	衛生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	愛育・栄養委員会活動支援事業		
目的及び概要	保健衛生に関する地区組織の育成強化に努める愛育委員会と食生活改善思想の普及と実践に努める栄養委員会の活動を支援した。 愛育委員会　委員数43名、活動回数　24回 栄養委員会　委員数27名、活動回数　61回 ・負担金補助及び交付金　900 千円 愛育委員会交付金　450 千円 栄養委員会交付金　450 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	900	0	0	0	0	900
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	900	0	0	0	0	900
決算額	900	0	0	0	0	900

（単位：千円）

款	衛生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支えあい生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	健康増進事業		
目的及び概要	胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮がんなどのがん検診、肝炎ウイルス検診を行った。（集団けんしん10日間、女性検診7日間（うち、ナイター検診1日）個別けんしん6月～12月）。骨粗しょう症検診を新たに個別でも実施し、ライフコースアプローチを踏まえた健康づくりを推進した。マルチスライスCT、ヘリカルCTの肺がん検診の助成も行った。 （主な検診（健診）受診者数（受診率）） 胃がん：　363人（ 4.9%）　肺がん：　822人（11.1%） 大腸がん：773人（10.4%）　前立腺がん：243人（ 9.6%） 子宮がん：548人（10.3%）　乳がん：　517人（12.9%） ・報酬　854 千円 ・需用費　1,088 千円 ・使用料及び賃借料　1,416 千円 ・委託料　12,970 千円 検診委託料　12,691 千円 業務委託料　158 千円 電算処理委託料　121 千円 ・報償費　23 千円 ・旅費　44 千円 ・役務費　886 千円 ・負担金補助及び交付金　62 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	18,511	63	1,041	0	18	17,389
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	18,511	63	1,041	0	18	17,389
決算額	17,343	41	873	0	4	16,425

（単位：千円）

款	衛生費	主管課	こども未来課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	母子保健事業		

目的及び概要

乳児・1.6歳児・3歳児健診・2歳児歯科健診や妊婦一般健診、産婦健診等の健診事業等の実施、保育相談・乳児家庭全戸訪問・養育支援訪問等による育児支援、不育治療費の支援、養育医療費の扶助、産後ケア事業を行った。また、発達支援事業として、要観察児教室、発達支援検診、巡回相談、ペアトレ教室を実施した。母子保健・児童福祉の両機能の連携・共同を深め、子育てに困難を抱える家庭に対して、切れ目なく、漏れなく対応していくために、こども家庭センターを設置した。

（健診等の実績）
乳児健診(年12回/対象者：4,9か月児160名/受診者：148名/受診率92.5%)
乳児健診(医療機関委託/対象者180名/受診者：実132名/受診率73.3%)
1.6歳児健診(年4回/対象者121名/受診者119名/受診率98.3%)
2歳歯科健診（年4回/対象者160名/受診者92名/受診率57.5%)
3歳児健診(年4回/対象者126名/受診者123名/受診率97.6%)
妊婦一般健康診査（受診者：実156名/延べ1170名)
産婦健診(受診者：実98名/延べ177名)
産後ケア事業（13名利用/延べ宿泊10日、デイ7日)
要観察児教室（年24回/実14名/延べ110名）・巡回相談（実44名/延べ47名)
ペアトレ教室7回1クール：実5名/延べ35名)
母子手帳アプリ登録者数183名（R7.3月末)

・報酬	8,229 千円	・職員手当等	2,197 千円
・共済費	1,314 千円	・報償費	5 千円
・旅費	169 千円	・需用費	536 千円
・役務費	341 千円	・使用料及び賃借料	945 千円
・扶助費	830 千円	・負担金及び交付金	311 千円
・委託料	15,340 千円	妊婦一般健康診査	138 千円
健診委託料	12,183 千円	不育治療	47 千円
業務委託料	2,149 千円	木の実会	113 千円
産後ケア委託料	244 千円	その他	14 千円
電算処理委託料	764 千円	・償還金利子及び割引料	732 千円

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	34,732	8,311	1,960	0	0	24,461
補正	△ 1,577	2,957	790	0	0	△ 5,324
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	33,155	11,268	2,750	0	0	19,137
決算額	30,949	8,705	1,962	0	0	20,282

（単位：千円）

款	衛生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	後期高齢者健康増進事業		
目的及び概要	後期高齢者医療加入者の後期高齢者健診を行った。人間ドック等で後期高齢者健診等を受診した人には、補助金を支給した。 （受診者数：381人、受診率21.6%、人間ドッグ補助：13人） ・報酬 122 千円 ・需用費 63 千円 ・役務費 281 千円 ・委託料 3,845 千円 電算処理委託料 64 千円 検診委託料 3,781 千円 ・負担金補助及び交付金 79 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	4,926	0	27	0	3,950	949
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	4,926	0	27	0	3,950	949
決算額	4,390	0	27	0	3,720	643

（単位：千円）

款	衛生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	健康はつらつ早島２１計画策定事業		
目的及び概要	令和7年度～令和12年度までの6か年の計画として「健康はつらつ早島21計画」を策定した。本町におけるこれまでの取り組みを評価し、国や岡山県の健康づくりに関わる動向等、新たな課題を踏まえ、更なる町民の健康の増進を図るために新たな計画策定を行った。本計画は健康増進計画の他、食育推進計画、自殺対策計画も含む。 ・報酬 168 千円 ・需用費 382 千円 ・役務費 46 千円 ・委託料 3,432 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	5,781	0	762	0	0	5,019
補正	△ 1,683	0	0	0	0	△ 1,683
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	4,098	0	762	0	0	3,336
決算額	4,028	0	286	0	0	3,742

（単位：千円）

款	衛生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	高齢者保健事業と介護予防の一体的実施事業		
目的及び概要	高齢者の特性を踏まえたきめ細やかな健康支援を図り、健康寿命の延伸と医療費及び介護給付費の抑制を目的に、国保、健康、介護予防部門及び関係機関と連携し、地域の課題の分析、事業の企画調整及び地域の通いの場への活動等に関与する医療専門職（保健師等）を核とした保健事業と介護予防を一体的に実施した。 健康状態不明者訪問 （対象者15名・年2回実施　内、健診（検診）を受診した者2名、医療・介護サービスにつながった者4名、歯科受診した者1名） 通いの場（ころばん塾）での健康教育の実施：3か所、参加者延べ45名 愛育委員・栄養委員への健康教育の実施：参加者延べ50名 ・報酬　78 千円 ・報償費　114 千円 ・需用費　89 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	445	0	0	0	445	0
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	445	0	0	0	445	0
決算額	281	0	0	0	281	0

（単位：千円）

款	衛生費	主管課	こども未来課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業		
目的及び概要	妊娠届出時から妊婦や子育て家庭に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるための面談や継続的な情報発信等を行うことを通じて、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、出産・子育て応援給付金（それぞれ50,000円）の支給を行う経済的支援を一体として実施した。 （出産応援ギフト87件、子育て応援ギフト99件） ・報酬　25 千円 ・需用費　8 千円 ・役務費　56 千円 ・負担金補助及び交付金　9,300 千円 ・償還金利子及び割引料　2,642 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	16,116	8,888	2,277	0	0	4,951
補正	△ 1,587	△ 816	△ 386	0	0	△ 385
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	△ 605	△ 605	0	0	0	0
最終予算額	13,924	7,467	1,891	0	0	4,566
決算額	12,031	7,623	1,596	0	0	2,812

（単位：千円）

款	衛生費	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	感染症対策事業		
目的及び概要	伝染の恐れのある疾病の発生、蔓延を防ぐために予防接種を実施した。風しん追加的対策により、対象年度の男性に対し、風しん抗体検査を行った。また、妊婦の風しん感染予防の強化や先天性風疹症候群の発生を予防するために、妊娠を希望する女性とそのパートナーを対象に風しん予防接種の費用助成を行った。 （実績） 乳幼児、児童：日本脳炎 564件　麻疹・風疹 273件　二種混合 100件 4種混合 146件　5種混合 289件　BCG 108件 子宮頸がん 319件　ヒブ 146件　水痘 257件 B型肝炎 300件　小児用肺炎球菌 443件 高齢者：インフルエンザ 1,950件　新型コロナ 772件 その他：風疹抗体検査 20件　風疹予防接種助成 13件 ・需用費 172 千円 ・役務費 902 千円 ・委託料 57,233 千円 ・負担金補助及び交付金 709 千円 ・償還金利子及び割引料 1,407 千円 ※一般財源のうち地方消費税交付金充当分　5,000千円		

年　度	予　算　額	予　算　額　の　財　源　内　訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	そ の 他 特 財	一般財源
当初	69,276	169	0	0	0	69,107
補正	△ 1,664	0	0	0	0	△ 1,664
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	67,612	169	0	0	0	67,443
決算額	60,423	574	0	0	0	59,849

（単位：千円）

款	衛生費	主管課	環境上下水道課
総合計画（施策体系）	安心と活力が魅力ある暮らしを支えるまち	環境の保全と美化の推進	
事　業　名　称	ごみ減量化推進事業		
目的及び概要	家庭から出る生ごみの再利用のために処理容器を購入する際の補助金の充実を図るとともに、自治会などが回収するリサイクル可能な空き缶や紙類・古布・ペットボトル・びん類等の資源ごみに対して補助金を交付し、ごみの減量を図った。 また、地域のごみ回収拠点となるごみステーションの新設及び修繕に対する自治会への補助金を交付した。 ・負担金補助及び交付金 3,960 千円 生ごみ処理容器等補助金 331 千円 再資源化利用促進補助金 1,094 千円 環境衛生改善事業補助金 2,535 千円		

年　度	予　算　額	予　算　額　の　財　源　内　訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	そ の 他 特 財	一般財源
当初	3,830	0	0	0	3,167	663
補正	0	0	0	0	0	0
流用	500	0	0	0	0	500
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	4,330	0	0	0	3,167	1,163
決算額	3,960	0	0	0	3,702	258

（単位：千円）

款	衛生費	主管課	環境上下水道課
総合計画（施策体系）	安心と活力が魅力ある暮らしを支えるまち	環境の保全と美化の推進	
事　業　名　称	地球温暖化対策事業		
目的及び概要	温室効果ガス排出量の削減目標の実現に向けた取組の強化と長期視点の着実な取組を目指し、町民、事業者及び行政が具体的な方策を協議する協議会を開催した。 また、家庭における二酸化炭素の削減を図り、地球温暖化防止を推進するためエネルギー利用の最適化、効率化に資する機器を導入する者に対する補助を行った（令和5年度繰越分も合わせて実施）。 （スマートエネルギー導入促進事業補助金　39件） ・報酬　15 千円 ・負担金補助及び交付金　3,396 千円 スマートエネルギー導入促進事業補助金（繰越分）　665 千円 スマートエネルギー導入促進事業補助金（現年度分）　2,731 千円 ・償還金利子及び割引料　15 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	3,044	0	733	0	0	2,311
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	665	0	221	0	0	444
最終予算額	3,709	0	954	0	0	2,755
決算額	3,426	0	541	0	0	2,885

（単位：千円）

款	衛生費	主管課	環境上下水道課
総合計画（施策体系）	安心と活力が魅力ある暮らしを支えるまち	環境の保全と美化の推進	
事　業　名　称	飼い主のいない猫繁殖防止対策事業		
目的及び概要	飼い主のいない猫の繁殖を抑制し、地域の衛生的な生活環境の確保、動物愛護意識の高揚を目的に、町内で捕獲した11匹の飼い主のいない猫の不妊去勢手術費の一部の補助を行った。 ・負担金補助及び交付金　107 千円 飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金　107 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	400	0	0	0	400	0
補正	△ 150	0	0	0	△ 150	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	250	0	0	0	250	0
決算額	107	0	0	0	107	0

（単位：千円）

款	衛生費	主管課	健康福祉課（R7:こども未来課）
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	こども医療費給付事業		
目的及び概要	早島町こども医療費給付に関する条例に基づき、0歳から18歳（高校生）までの子どもが医療を受けた場合にその費用を給付した。 （令和7年3月31日時点対象者：2,522人） ・役務費 2,583 千円 ・扶助費 102,236 千円 小児医療費 102,236 千円 ※一般財源のうち地方消費税交付金充当分　60,000千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	107,939	0	9,949	0	2,399	95,591
補正	3,206	0	1,875	0	581	750
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	111,145	0	11,824	0	2,980	96,341
決算額	104,819	0	10,906	0	2,980	90,933

（単位：千円）

款	衛生費	主管課	環境上下水道課
総合計画（施策体系）	安心と活力が魅力ある暮らしを支えるまち	環境の保全と美化の推進	
事　業　名　称	ごみ収集処理事業		
目的及び概要	町指定のごみ袋に入れて家庭から出されたごみ収集運搬を行い、その可燃ごみと事業所から出された可燃ごみを倉敷市に委託し焼却した。また、紙類・缶・びん類・ペットボトル等の再資源化物の収集運搬を行った。 ・需用費 5,416 千円　・役務費 2,093 千円 ・委託料 148,454 千円　・負担金補助及び交付金 3 千円 廃棄物処理委託料 1,026 千円 （びん67千円、小型家電566千円、廃乾電池386千円、その他7千円） 一般廃棄物収集委託料 43,960 千円 一般廃棄物焼却委託料 100,933 千円 ペットボトル収集処理委託料 1,983 千円 ごみ袋等卸作業委託料 552 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	170,276	0	0	0	40,563	129,713
補正	△ 8,000	0	0	0	△ 1,000	△ 7,000
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	162,276	0	0	0	39,563	122,713
決算額	155,966	0	0	0	40,491	115,475

（単位：千円）

款	衛生費	主管課	環境上下水道課
総合計画（施策体系）	安心と活力が魅力ある暮らしを支えるまち	環境の保全と美化の推進	
事　業　名　称	埋立処分地等維持管理事業		
目的及び概要	搬入された燃えないごみを資源ごみと分別することで、埋立量の削減を図り、適正に埋め立て処理をし、発生する汚水を浄化して放流した。		

・報酬	4,978 千円	・委託料	7,919 千円
・職員手当等	1,810 千円	浄化槽維持管理委託料	49 千円
・共済費	1,204 千円	ごみ、ビン分別委託料	3,605 千円
・旅費	51 千円	汚水処理施設管理委託料	4,265 千円
・需用費	5,230 千円		
・役務費	1,395 千円		
・使用料及び賃借料	11 千円		
・負担金補助及び交付金	42 千円		
・工事請負費	4,055 千円		
汚水処理施設汚泥供給ポンプ取替工事等			3,212 千円
汚水処理施設照明取替工事			513 千円
埋立処分地ピット修繕工事			330 千円

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	30,575	0	0	0	0	30,575
補正	△ 1,000	0	0	0	0	△ 1,000
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	29,575	0	0	0	0	29,575
決算額	26,695	0	0	0	0	26,695

（単位：千円）

款	農林水産業費	主管課	産業課（R7:建設課）
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	営農環境の維持	
事　業　名　称	農業振興対策事業		
目的及び概要	農業の健全な発展、優良な農地の保全や管理を含めた農地の効率的な利用を図るため、農業振興地域の整備に関する法律に基づき、本町を取り巻く環境の変化等による農業振興の方向性を再検討するため、早島農業振興地域整備計画の見直しに取り組んだ。 見直し作業は令和5～6年度の2か年で実施し、令和6年度は農業振興地域整備計画見直し協議会の開催、農家アンケートの実施、変更計画案の作成を行った。 【概要】令和5年度：基礎資料作成 令和6年度：計画見直し ・報償費　134 千円 早島農業振興地域整備計画見直し協議会委員報償　134 千円 ・委託料　6,200 千円 計画策定委託料　6,200 千円 （早島農業振興地域整備計画改訂業務委託一式　2ヵ年8,800千円）		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	6,685	0	0	0	0	6,685
補正	△ 340	0	0	0	0	△ 340
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	6,345	0	0	0	0	6,345
決算額	6,334	0	0	0	0	6,334

（単位：千円）

款	農林水産業費	主管課	産業課（R7:建設課）
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	営農環境の維持	
事　業　名　称	農業用施設保全事業		
目的及び概要	農地の保全及び浸水被害の軽減を図る目的で、町内水路の浚渫を計画的に実施している。令和6年度は下野地内幹線水路等の浚渫を実施し、水路断面の確保に努めた。 また、 弁才天排水機場の長寿命化事業は、令和3年度から県事業として、改修工事（施設機械の更新）を実施しており、その費用の一部を負担した。当該事業は令和6年度末に完成し、令和7年4月に移管を受けた。 ・委託料　11,924 千円 清掃管理委託料（用排水路浚渫 L=377.5m V=1,075㎥）　11,924 千円 ・負担金補助及び交付金　61,785 千円 岡山県農林事業負担金　61,785 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	99,459	0	0	95,900	0	3,559
補正	△ 5,894	0	0	△ 5,900	0	6
流用	△ 726	0	0	0	0	△ 726
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	92,839	0	0	90,000	0	2,839
決算額	73,709	0	0	70,800	0	2,909

（単位：千円）

款	農林水産業費	主管課	産業課（R7:建設課）
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	営農環境の維持	
事　業　名　称	農業用施設整備事業		
目的及び概要	農業基盤の整備や浸水被害対策として、主要水路の改修及び浸水被害対策の検討を行った。 令和6年度は前潟地内の水路において工損事後調査及び改修工事、下前潟地内の水路において工損事前調査及び改修工事を行った。 ・委託料　3,432 千円 調査測量委託料（工損事前・事後調査）　3,432 千円 ・工事請負費　75,823 千円 工作物整備事業費（補助）（前潟地内水路改修 L＝140m）　48,992 千円 工作物整備事業費（単独）（下前潟地内水路改修 L＝36m）　26,831 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	85,000	0	26,400	54,400	0	4,200
補正	△ 1,568	0	0	△ 5,200	0	3,632
流用	18	0	0	0	0	18
繰越	△ 1,685	0	△ 2,915	△ 9,400	0	10,630
最終予算額	81,765	0	23,485	39,800	0	18,480
決算額	79,255	0	13,585	36,500	0	29,170

（単位：千円）

款	商工費	主管課	産業課（R7:企画課）
総合計画（施策体系）	安心と活力が魅力ある暮らしを支えるまち	飲食・小売業の活性化	
事　業　名　称	地場産業等振興事業		
目的及び概要	地域経済を支える中小企業者等の競争力を高め、地域産業の振興を図るため、中小企業者の起業及び販路開拓支援や資金融資に係る利子及び保証料の補助を行った。 中小企業者の経営改善・発達や、地場産業の振興と活性化を図るために事業を実施する商工会への支援を行った。 花ござまつりを開催し、特産のい草・花ござを町内外へ広くPRし、地場産業の活性化を図った。 小浜地区の蔵の活用に備え、給水工事、敷地内の井戸の撤去工事、対象地権者へ塀の補償を行った。		
	・需用費 10 千円 ・役務費 58 千円 ・工事請負費 382 千円 ・負担金補助及び交付金 10,072 千円 小浜の蔵給水工事負担金 1,791 千円 総合流通センター運営協議会、企業立地協議会負担金 108 千円 つくぼ商工会事業補助金 5,378 千円 中小企業小口融資保証料等補助金 101 千円 花ござまつり交付金 1,200 千円 中小企業応援事業補助金（販路開拓事業3件、起業家支援事業4件） 1,494 千円 ・補償補填及び賠償金 6,201 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	17,648	0	0	0	2,135	15,513
補正	0	0	0	0	216	△ 216
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	17,648	0	0	0	2,351	15,297
決算額	16,723	0	0	0	2,351	14,372

（単位：千円）

款	商工費	主管課	産業課（R7:企画課）
総合計画（施策体系）	描いた未来へ手を取り着実に歩むまち	健全な財政運営の推進	
事　業　名　称	ふるさと納税制度推進事業		
目的及び概要	ふるさと納税制度を活用し、町ゆかりの返礼品を通じた町への関心度・認知度向上を図るとともに、地域産業の活性化を図った。 【令和6年度ふるさと納税寄付実績】 ・寄附件数：　24,518件 ・寄附額　：　411,667千円		

・需用費	83,223 千円	・委託料	35,572 千円
・役務費	29,562 千円	業務委託料	34,219 千円
通信運搬費	24,981 千円	電算処理委託料	1,353 千円
広告料	432 千円	・使用料及び賃借料	44,850 千円
手数料	4,149 千円	ライセンス使用料	44,850 千円

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	52,056	0	0	0	0	52,056
補正	145,579	0	0	0	0	145,579
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	197,635	0	0	0	0	197,635
決算額	193,207	0	0	0	0	193,207

（単位：千円）

款	商工費	主管課	産業課(R7:総合政策推進室・生涯学習課)
総合計画（施策体系）	安心と活力が魅力ある暮らしを支えるまち	飲食・小売業の活性化	
事　業　名　称	歩いて暮らせる魅力あるまちづくり事業		
目的及び概要	公共交通の結節点である早島駅の利便性を確保するため、観光による来町者の増加を目指し、早島町が「歩いて暮らせる魅力あるまち」であるとPRすることで、早島駅の乗降客数の増加とともにまち歩きを通した町全体の経済活動の活性化を推進した。 ・委託料　9,000 千円 まち歩きの魅力UP業務委託　6,000 千円 ・映画上映（ハヤシネマ）　計7回開催 ・ピアノコンサート　1回開催 まち歩きと暮らしと住まいの情報発信業務委託　3,000 千円 ・地元情報誌（ALKARE早島）発行（秋冬号10,000部、ポスター400部） ・健康づくり×まち歩きクーポン		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	9,000	4,500	0	0	0	4,500
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	9,000	4,500	0	0	0	4,500
決算額	9,000	4,500	0	0	0	4,500

（単位：千円）

款	土木費	主管課	建設課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	総合的な交通体系の形成	
事　業　名　称	県道建設事業		
目的及び概要	岡山県建設事業市町村負担金徴収条例に基づき費用の一部を負担するもので、令和6年度は（都）早島大砂線(県道早島松島線)整備事業に対して費用の一部負担した。 【全体事業】 ・事業期間：平成24年度　～ ・総事業費：2,150,000千円		
	・負担金補助及び交付金　27,453 千円 岡山県建設事業費市町村負担金　27,453 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	25,800	0	0	23,200	0	2,600
補正	1,654	0	0	600	0	1,054
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	27,454	0	0	23,800	0	3,654
決算額	27,453	0	0	22,300	0	5,153

（単位：千円）

款	土木費	主管課	建設課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	総合的な交通体系の形成	
事　業　名　称	道路維持管理事業		
目的及び概要	道路の草刈や側溝清掃を行い、既存道路施設の適正な維持管理と地元土木委員の要望を受けて道路維持補修工事を行った。また、応急的な修繕に迅速な対応が出来るよう修繕料を増額した。 クリーンボランティア事業（道路や水路、公共施設等の清掃美化活動等）について、町民と行政との協働のまちづくりを更に推進していくため、補助金を拡充した。 道路法の改正により義務づけされた橋梁（全193橋）の点検業務を5年周期で行っている。令和6年度は、54橋を点検した。また、前回調査から10年が経過した路面性状解析調査及び道路土工構造物点検を実施した。		

・需用費	4,621 千円	・工事請負費	94,183 千円
修繕料（維持補修：48件）	4,621 千円	工作物整備事業費（単独）	1,687 千円
・委託料	42,769 千円	維持補修事業費（補助）	5,707 千円
機器保守管理委託料	825 千円	維持補修事業費（単独）	86,789 千円
草刈伐採等委託料	24,385 千円	・負担金補助及び交付金	2,828 千円
害虫等駆除委託料	99 千円	クリーンボランティア	2,828 千円
調査測量委託料	16,346 千円	応援事業補助金（11団体）	
施設等維持管理委託料	1,114 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	126,401	8,360	0	7,600	11,855	98,586
補正	8,728	△ 2,310	0	9,800	738	500
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	16,322	0	0	0	0	16,322
最終予算額	151,451	6,050	0	17,400	12,593	115,408
決算額	144,401	6,050	0	16,200	12,814	109,337

（単位：千円）

款	土木費	主管課	建設課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	総合的な交通体系の形成	
事　業　名　称	道路新設改良事業		
目的及び概要	道路利用者の安全・安心を確保するため、通学路危険箇所の点検結果を踏まえ対策が必要と判断した箇所の道路改良や歩行空間確保の整備を行うとともに、円滑な交通を確保するための幹線道路の整備を行った。 （工事路線：1号線（金田・下野地内）、189号線（塩地地内）） ・委託料　737 千円 設計委託料　737 千円 ・工事請負費　100,972 千円 工作物整備事業費（補助）　53,921 千円 （1号線道路改良　L＝147.8m・1号線交差点改良　1箇所）　47,635 千円 （189号線道路改良　L＝59.6m）　6,286 千円 工作物整備事業費（単独）　47,051 千円 （1号線道路改良付帯工事、1号線道路改良工事[函渠工]） ・補償補填及び賠償金　3,208 千円 補償金（244号線（宮崎地内）事業損失）　3,208 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	89,000	33,300	0	47,400	0	8,300
補正	△ 14,000	△ 14,397	0	△ 5,100	0	5,497
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	31,839	4,231	0	△ 18,000	0	45,608
最終予算額	106,839	23,134	0	24,300	0	59,405
決算額	104,917	18,903	0	16,400	0	69,614

（単位：千円）

款	土木費	主管課	建設課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	適正な土地利用の展開	
事　業　名　称	都市計画行政運営事業		
目的及び概要	令和4年度に修正した早島町地形図データを、「おかやま全県統合型GIS市町村共同利用（早島町）」のシステムに反映し、データ更新した。 新たな定住空間の形成を図るために、市街化区域への編入に向けて、区域区分及び用途地域の変更案、関係機関との事前協議に必要な図書等を作成した。 ・委託料　7,909 千円 電算処理委託料（「おかやま全県統合型GIS市町村共同利用（早島町）」のシステム更新）　616 千円 計画策定委託料（令和6年度区域区分の変更等に係る計画作成支援業務　一式）　7,293 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	10,310	0	0	0	0	0
補正	△ 2,401	0	0	0	0	△ 2,401
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	7,909	0	0	0	0	7,909
決算額	7,909	0	0	0	0	7,909

（単位：千円）

款	土木費	主管課	建設課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	公園広場の充実	
事　業　名　称	公園維持管理事業		
目的及び概要	早島公園などの都市公園の管理を地域住民と協働で行うことで、地域に愛され親しまれる憩いの空間づくりを引き続き推進していくため、交付金を拡充した。 また、既存公園における施設環境の向上と、個性ある身近な公園整備を行った。 前年度に引き続き、地域再生計画に基づく、ふれあいの森公園整備事業等を実施した。また、同公園においては、引き続き指定管理者により、民間の力を活かし魅力的な公園にしていくことで公園利用者の増加を図った。		

・委託料	31,651 千円	・工事請負費	17,292 千円
機器保守管理委託料	163 千円	工作物整備事業費（補助）（ふれあいの森公園）	10,296 千円
清掃管理委託料	1,607 千円		
草刈伐採等委託料	18,093 千円	工作物整備事業費（単独）（早島公園・山川池親水公園）	6,996 千円
害虫等駆除委託料	5,918 千円		
施設等維持管理業務委託料	870 千円	・負担金補助及び交付金	5,802 千円
施設管理運営委託料	5,000 千円	公園維持管理交付金（公園管理団体6団体）	5,388 千円
		こども広場整備費補助金（2自治会）	414 千円

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	62,391	2,500	0	2,200	2,349	55,342
補正	△ 2,712	0	0	0	0	△ 2,712
流用	△ 1,442	0	0	0	0	△ 1,442
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	58,237	2,500	0	2,200	2,349	51,188
決算額	54,745	2,500	0	2,200	3,966	46,079

（単位：千円）

款	消防費	主管課	総務課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	災害の備えの充実	
事　業　名　称	消防業務委託事業		
目的及び概要	消防業務を倉敷市に委託し、普通交付税消防費の基準財政需要額の82％を消防業務委託料として倉敷市に支払った。 ・委託料（消防事務委託料）　219,238 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	214,116	0	0	0	0	214,116
補正	5,123	0	0	0	0	5,123
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	219,239	0	0	0	0	219,239
決算額	219,238	0	0	0	0	219,238

（単位：千円）

款	消防費	主管課	総務課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	災害の備えの充実	
事　業　名　称	消防施設整備事業		
目的及び概要	石油貯蔵施設立地対策等交付金を活用し小型動力ポンプ積載車1台を整備するとともに、町単独事業として小型動力ポンプ1基を整備し、消防力の向上を図った。 また、通行の阻害及び交通事故による漏水の解消を目的とした消火栓（4地区6か所）の工事を行った。 ・役務費　127 千円 ・備品購入費　7,788 千円 ・負担金補助及び交付金　5,278 千円 消火栓等工事負担金　5,278 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	13,284	0	4,390	0	0	0
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	13,284	0	4,390	0	0	8,894
決算額	13,193	0	4,390	0	0	8,803

（単位：千円）

款	消防費	主管課	総務課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	災害の備えの充実	
事　業　名　称	防災体制整備事業		
目的及び概要	自主防災組織及び自治会等と連携し防災訓練を実施するとともに、災害時備蓄品としてアルファ化米800食、パン144食、毛布20枚等の購入を行った。 また、町防災行政無線の屋外拡声子局等23か所の保守管理を行った。		

・報酬	56 千円	小計	・委託料	1,772 千円
・需用費	1,883 千円	小計	・負担金補助及び交付金	1,712 千円
・使用料及び賃借料	1,280 千円	小計	県防災行政無線負担金	381 千円
・職員手当等	365 千円	小計	防火防災訓練補償共済	12 千円
・旅費	60 千円	小計	県消防防災ヘリ負担金	1,296 千円
・補償補填及び賠償金	19 千円	小計	防災行政無線電波利用負担金	23 千円
・報償費	31 千円	小計		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	7,251	0	0	0	0	0
補正	18,057	0	0	0	0	18,057
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	△ 18,057	0	0	0	0	△ 18,057
最終予算額	7,251	0	0	0	0	7,251
決算額	7,178	0	0	0	0	7,178

（単位：千円）

款	消防費	主管課	総務課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	災害の備えの充実	
事　業　名　称	自主防災組織育成事業		
目的及び概要	地域と行政が一体となった防災体制を確立するため、自助、共助の中核となる自主防災組織の活性化を推進するとともに、組織間の情報の共有、連絡体制の充実を図った。 あわせて、防災士資格の取得に対し補助（上限63,800円）を行った。		

・負担金補助及び交付金	499 千円
自主防災組織補助金	355 千円
自主防災組織連絡協議会補助金	17 千円
防災士資格取得補助金	127 千円

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	652	0	276	0	0	0
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	652	0	276	0	0	376
決算額	499	0	173	0	0	326

（単位：千円）

款	教育費	主管課	学校教育課
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	一貫教育事業		
目的及び概要	一貫教育の推進を行うために、学力向上・特別支援教育等の教員研修や、小学5,6年生と中学2年生にオンライン英会話を行うなど、確かな学力と豊かな人間性、健やかな健康・体力を備えた、幼児・児童・生徒の育成を図った。 ・報酬 160 千円 ・報償費 150 千円 ・需用費 70 千円 ・委託料 929 千円 学力調査委託料 929 千円 ・使用料及び賃借料 966 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	3,430	0	0	0	0	3,430
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	3,430	0	0	0	0	3,430
決算額	2,275	0	0	0	0	2,275

（単位：千円）

款	教育費	主管課	学校教育課
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	はやしま学推進事業		
目的及び概要	早島町学校教育ビジョンに基づき、コーディネーターと大学生ボランティアで、はやしま学を支援する体制を構築した。 実用英語技能検定の検定料を補助することで、本町の求める「中学卒業までに英検3級以上、できれば準2級・2級以上を取得する」という教育目標の達成を図り、児童生徒の英語力の向上を図った。また、高校卒業までに2級の取得を継続的に支援した。 検定料補助利用者：2級9名、準2級32名、3級70名 ・報酬 2,041 千円 ・職員手当等 712 千円 ・共済費 463 千円 ・報償費 83 千円 ・需用費 158 千円 ・負担金補助及び交付金 619 千円 英語検定受検応援補助金 607 千円 その他 12 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	4,365	0	0	0	3,876	489
補正	0	0	0	0	467	△ 467
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	4,365	0	0	0	4,343	22
決算額	4,076	0	0	0	4,074	2

（単位：千円）

款	教育費	主管課	学校教育課
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	放課後学習サポート事業		
目的及び概要	小学1年生は金曜日、小学2,3年生は水曜日の放課後に、国語、算数の補充学習や発展学習を行い、学力向上を図った。 参加者：小学1年生54名、小学2年生36名、小学3年生26名 ・報償費　341 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	525	0	525	0	0	0
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	525	0	525	0	0	0
決算額	341	0	315	0	0	26

（単位：千円）

款	教育費	主管課	学校教育課
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	不登校対策事業		
目的及び概要	早島ふれあい教室を開設し、週5日の支援員の配置と小学校に登校支援員2名の配置を行うことで、不登校の児童・生徒の居場所づくりとして、人間関係づくりや、学習支援を行った。 ・報酬　2,757 千円 ・職員手当等　653 千円 ・共済費　10 千円 ・旅費　264 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	3,829	0	1,434	0	0	2,395
補正	0	0	0	0	514	△ 514
流用	3	0	0	0	0	3
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	3,832	0	1,434	0	514	1,884
決算額	3,684	0	1,502	0	874	1,308

（単位：千円）

款	教育費	主管課	学校教育課
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	ＩＣＴ教育推進事業		
目的及び概要	ICTの活用による児童生徒の主体的な学びや学力向上を目的としたGIGAスクール構想実現に向けて、ICT支援員を配置するとともに、インターネット環境の充実や情報機器の整備を行った。また、令和6年度から公立学校情報機器整備事業費補助金を活用して端末の更新を図っていく。		

・需用費	19,484 千円	・委託料	3,743 千円
消耗品費	1,406 千円	電算処理委託料	77 千円
（臨）消耗品費	17,980 千円	機器保守管理委託料	264 千円
修繕料	98 千円	人材派遣契約	2640 千円
・役務費	1,056 千円	業務委託料	762 千円
・備品購入費	279 千円	・使用料及び賃借料	5,509 千円
		ライセンス使用料	4,843 千円
		電子計算機借料	666 千円

年　度	予　算　額	予　算　額　の　財　源　内　訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	30,849	0	10,999	0	0	19,850
補正	△ 517	0	△ 616	0	0	99
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	30,332	0	10,383	0	0	19,949
決算額	30,071	0	10,384	0	0	19,687

（単位：千円）

款	教育費	主管課	学校教育課
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	起業体験推進事業		
目的及び概要	キャリア教育の一環として、中学2年生が自ら企画・立案する起業体験を通して、主体的に他者と協働しながら新しい価値感や創造性を育み、地域への愛着感や自己肯定感等を高めた。		

・報償費	57 千円
・負担金補助及び交付金	100 千円
起業体験推進プロジェクト補助金	100 千円

年　度	予　算　額	予　算　額　の　財　源　内　訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	187	0	0	0	0	187
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	187	0	0	0	0	187
決算額	157	0	0	0	0	157

（単位：千円）

款	教育費	主管課	学校教育課
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	特別支援学級担任専門性向上事業		
目的及び概要	小・中学校の特別支援学級において、適切な実態把握、個別最適化された学び、効果的な研修の観点から、ICTを活用した学級担任の専門性向上のための実践研究を行った。 ・旅費 81 千円 ・需用費 137 千円 ・使用料及び賃借料 660 千円 ・負担金補助及び交付金 6 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	900	0	900	0	0	0
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	900	0	900	0	0	0
決算額	884	0	884	0	0	0

（単位：千円）

款	教育費	主管課	小学校
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	学力向上事業		
目的及び概要	学力向上や授業改善を推進するために、児童生徒の学習状況をリアルタイムで把握できる学校教育用タブレットアプリを活用するとともに、専科による教科担任制を引き続き行い、町費非常勤講師を配置した教育体制を整えた。 ・報酬 1,564 千円 ・共済費 8 千円 ・旅費 91 千円 ・使用料及び賃借料 1,374 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	5,311	0	0	0	0	5,311
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	5,311	0	0	0	0	5,311
決算額	3,037	0	0	0	0	3,037

（単位：千円）

款	教育費	主管課	小学校
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	１年生グッドスタート事業		
目的及び概要	入学した小学1年生の生活習慣の確立や基礎学力の向上、小1プロブレムの解消等のため、県の補助事業（4月～10月分）の活用に加え、町独自予算（11月～12月分）により教育支援員を雇用し教育の充実を図った。 ・報酬 3,762 千円 ・職員手当等 1,453 千円 ・共済費 888 千円 ・旅費 120 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	6,866	0	2,463	0	0	4,403
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	6,866	0	2,463	0	0	4,403
決算額	6,223	0	2,555	0	0	3,668

（単位：千円）

款	教育費	主管課	小学校
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	小学校給食提供事業		
目的及び概要	町単独事業として児童の学校給食費を無償化し、子育て支援策の充実を図るとともに、安定的に豊かな献立で安全な給食を提供し、食育を推進した。 ・需用費（賄材料費） 65,435 千円 児童分賄材料費 60,124 千円 教職員分賄材料費 5,311 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	62,759	0	0	0	5,910	56,849
補正	31,111	0	0	0	294	30,817
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	93,870	0	0	0	6,204	87,666
決算額	65,435	0	0	0	5,311	60,124

（単位：千円）

款	教育費	主管課	小学校
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	小学校語学向上教育事業		
目的及び概要	外国人英語指導助手を配置し、英語教材づくりや英語授業のサポートを行い、児童が他国の文化や英語に慣れ親しむことでコミュニケーション能力の基礎を培った。 ・報酬 1,336 千円 ・共済費 216 千円 ・旅費 225 千円 ・需用費 50 千円 ・委託料 3,201 千円 ・使用料及び賃借料 222 千円		

年　度	予　算　額	予　算　額　の　財　源　内　訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	5,893	0	0	0	104	5,789
補正	△ 451	0	0	0	0	△ 451
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	5,442	0	0	0	104	5,338
決算額	5,250	0	0	0	98	5,152

（単位：千円）

款	教育費	主管課	中学校
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	中学校施設整備事業		
目的及び概要	生徒等の学習環境の向上のため、教室等の照明のLED化を行う。令和6年度に設計を行い、令和7年度に整備する。また、体育館入口扉の改修工事を実施した。 ・委託料 1,804 千円 ・工事請負費 1,527 千円		

年　度	予　算　額	予　算　額　の　財　源　内　訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	3,800	0	0	0	0	3,800
補正	86,908	26,881	0	41,000	0	19,027
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	△ 86,908	△ 27,148	0	△ 40,700	0	△ 19,060
最終予算額	3,800	△ 267	0	300	0	3,767
決算額	3,331	0	0	0	0	3,331

（単位：千円）

款	教育費	主管課	中学校
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	中学校語学向上教育事業		
目的及び概要	外国人英語指導助手を雇用することで、他国の文化を知り、英語での積極的なコミュニケーション能力の向上を図った。 ・報酬 3,868 千円 ・共済費 666 千円 ・旅費 51 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	4,959	0	0	0	0	4,959
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	4,959	0	0	0	0	4,959
決算額	4,585	0	0	0	0	4,585

（単位：千円）

款	教育費	主管課	中学校
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	中学校給食提供事業		
目的及び概要	町単独事業として生徒の学校給食費を無償化し、子育て支援策の充実を図るとともに、安定的に豊かな献立で安全な給食を提供し、食育を推進した。 ・需用費（賄材料費） 34,328 千円 生徒分賄材料費 30,997 千円 教職員分賄材料費 3,331 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	32,601	0	0	0	4,482	28,119
補正	1,862	0	0	0	264	1,598
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	34,463	0	0	0	4,746	29,717
決算額	34,328	0	0	0	3,331	30,997

（単位：千円）

款	教育費	主管課	中学校
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	教育支援員活用事業		
目的及び概要	特別支援教育支援員を配置して支援を要する生徒へのサポートを行い、こころの教室に支援員を配置して登校や学習に不安を抱える生徒へ支援を行うなど、生活や学習上の困難を克服・改善するために、個の教育ニーズに応じた適切な支援を行った。 ・報酬 4,613 千円 ・職員手当 1,802 千円 ・共済費 1,141 千円 ・旅費 107 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	9,006	0	0	0	0	9,006
補正	△ 950	0	0	0	0	△ 950
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	8,056	0	0	0	0	8,056
決算額	7,663	0	0	0	0	7,663

（単位：千円）

款	教育費	主管課	中学校
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	中学校部活動指導員設置事業		
目的及び概要	部活動指導員をすべての部活動に配置することにより、中学校における部活動指導体制の充実を推進するとともに、教員の負担軽減を行い働き方改革を実施した。 ・報酬 5,721 千円 ・共済費 20 千円 ・旅費 520 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	7,649	0	672	0	0	6,977
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	7,649	0	672	0	0	6,977
決算額	6,261	0	672	0	0	5,589

（単位：千円）

款	教育費	主管課	幼稚園
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	幼稚園給食提供事業		
目的及び概要	子どもの健やかな成長に向けて、食育の充実を図るため給食を提供する。園児の食への興味・関心を高め、楽しい雰囲気の中で食事のマナーを身に付けるなど、食の大切さや感謝の気持ちを培う。また、町単独事業として給食費を無償化し、子育て支援策の充実を図った。 ・委託料　5,898 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	6,260	0	0	0	564	5,696
補正	0	0	0	0	0	0
流用	△ 360	0	0	0	0	△ 360
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	5,900	0	0	0	564	5,336
決算額	5,898	0	0	0	697	5,201

（単位：千円）

款	教育費	主管課	幼稚園・こども未来課
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	学校教育の体制強化	
事　業　名　称	幼稚園預かり保育事業		
目的及び概要	保護者への子育て支援の一環として保育前後の一定時間の預かり保育を行った。 ・預かり保育利用者数：111人（R7.3.1現在の園児数：121人） 1日当たりの預かり保育平均利用者数：32人 ・報酬　3,899 千円 ・職員手当　1,149 千円 ・共済費　861 千円 ・旅費　24 千円 ・需用費　80 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	6,021	0	0	0	3,138	2,883
補正	0	0	0	0	0	0
流用	213	0	0	0	0	213
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	6,234	0	0	0	3,138	3,096
決算額	6,013	0	0	0	2,648	3,365

（単位：千円）

款	教育費	主管課	生涯学習課
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	まちづくりの担い手の育成	
事　業　名　称	社会教育推進事業		
目的及び概要	社会教育に関わる団体等への補助金・委託金を交付した。 ・負担金補助及び交付金　2,229 千円 早島町婦人会補助金　350 千円 令和6年度会員数　53人 生涯学習まつり実行委員会交付金　999 千円 延べ参加者数　約3,000人 二十歳の集い実行委員会交付金　558 千円 町内在住対象者　125人 花の銀行友の会運営助成金・研修費　322 千円 令和6年度会員数　125人 ・委託料 町民活動支援センター運営委託料　700 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	3,020	0	0	0	0	3,020
補正	0	0	0	0	0	0
流用	△ 77	0	0	0	0	△ 77
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	2,943	0	0	0	0	2,943
決算額	2,929	0	0	0	0	2,929

（単位：千円）

款	教育費	主管課	生涯学習課
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	社会教育の環境整備	
事　業　名　称	はやしま学推進事業		
目的及び概要	早島町学校教育ビジョンに基づき、地域住民参加のもと、地域、学校、家庭が連携して豊かな子どもの育成を支え、地域力の向上を図るため、おかやま子ども応援事業補助金を活用し、各種事業を実施した。 （主な事業） 放課後子ども教室　190回（5,000人）　まなびの舎講座　25回（885人） わくわくサマータイム　15回（1,113人）　家庭教育支援講座　3回（270人） はやしま塾…放課後はやしま塾　54回（2,770人） 土曜はやしま塾　22回（　811人） 英会話塾　15回（　87人） ・報償費　4,284 千円 ・需用費　192 千円 ・役務費　135 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	4,793	0	1,068	0	257	3,468
補正	0	0	0	0	0	0
流用	△ 99	0	0	0	0	△ 99
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	4,694	0	1,068	0	257	3,369
決算額	4,611	0	1,023	0	217	3,371

（単位：千円）

款	教育費	主管課	生涯学習課
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	社会教育の環境整備	
事　業　名　称	図書館運営事業		
目的及び概要	町の情報拠点及び中核図書館として、町民および高梁川流域連盟・岡山連携中枢都市圏加盟市町の住民に対し的確に対応できるよう、さらなる資料及びサービスの充実、館内整備を進めた。 令和6年度の町民利用者数は18,769人、町民以外の広域住民利用者数は10,568人となった。 また、昨年度まとめた図書館アンケート調査結果報告書を活用し、ターゲットを絞った事業や資料購入、環境整備などを行った。		
	・報酬 8,787 千円	・旅費 201 千円	
	・職員手当 7,734 千円	・委託料 537 千円	
	・共済費 4,469 千円	・役務費 78 千円	
	・需用費 1,898 千円	・備品購入費 5,220 千円	
	・使用料及び賃借料 3,661 千円	・負担金及び交付金 985 千円	

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	43,228	0	0	0	6	43,222
補正	△ 11	0	0	0	0	△ 11
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	43,217	0	0	0	6	43,211
決算額	33,570	0	0	0	9	33,561

（単位：千円）

款	教育費	主管課	生涯学習課
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	文化・芸術の振興	
事　業　名　称	町民総合会館運営事業		
目的及び概要	地域文化振興の拠点として、町民総合会館の施設・設備等の管理運営を行った。 また、芸術文化の資質向上を目的に、年間を通じて各種自主事業を開催した。 （主な自主事業） ピアノリレーコンサート　2日間（600人） 早島ふるさと音楽祭　1回（350人） ゆるびコーラスフェスティバル　1回（350人） ウィークエンドコンサート　23回（941人）		
	・報酬、給料、職員手当、共済費 23,155 千円		
	・報償費 1,462 千円	・委託料 12,046 千円	
	・旅費 121 千円	・備品購入費 320 千円	
	・需用費 24,834 千円	・使用料及び賃借料 12,751 千円	
	・役務費 1,080 千円	・負担金及び交付金 329 千円	

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	78,034	0	0	0	18,839	59,195
補正	△ 571	0	0	0	0	△ 571
流用	△ 398	0	0	0	0	△ 398
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	77,065	0	0	0	18,839	58,226
決算額	76,098	0	0	0	18,841	57,257

（単位：千円）

款	教育費	主管課	生涯学習課
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	文化・芸術の振興	
事　業　名　称	町民総合会館施設管理事業		
目的及び概要	町民総合会館の設備更新として、令和6年度は中央監視装置更新工事、非常照明更新工事を行った。 ・工事請負費　9,634 千円 中央監視装置更新工事　3,597 千円 非常用照明更新工事　6,037 千円		

年　度	予　算　額	予　算　額　の　財　源　内　訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	そ の 他 特 財	一般財源
当初	9,748	0	0	0	0	9,748
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	9,748	0	0	0	0	9,748
決算額	9,634	0	0	0	0	9,634

（単位：千円）

款	教育費	主管課	生涯学習課
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	文化・芸術の振興	
事　業　名　称	いかしの舎運営費		
目的及び概要	指定管理者制度を活用し、いかしの舎の管理運営を行った。 ・需用費（修繕料）　624 千円 ・委託料（指定管理料）　1,600 千円 ・使用料及び賃借料（土地借料）　830 千円 ・工事請負費（いかしの舎長屋門屋根緊急修繕）　795 千円		

年　度	予　算　額	予　算　額　の　財　源　内　訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	そ の 他 特 財	一般財源
当初	3,031	0	0	0	1,002	2,029
補正	624	0	0	0	0	624
流用	200	0	0	0	0	200
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	3,855	0	0	0	1,002	2,853
決算額	3,849	0	0	0	1,058	2,791

（単位：千円）

款	教育費	主管課	生涯学習課
総合計画（施策体系）	地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち	スポーツ・レクリエーションの振興	
事　業　名　称	生涯スポーツ推進事業		
目的及び概要	スポーツ少年団の活動、スポーツフェスタinはやしま、マラソン・駅伝大会など生涯にわたりスポーツに親しむ環境、機会を提供し、町民の健康増進を図るとともに、スポーツ・レクリエーションを通じた地域コミュニティの形成、生きがいづくりを推進した。 （負担金補助及び交付金・委託料の主な内訳） スポーツフェスタinはやしま交付金　480千円 運動競技出場選手　延べ541人(16団体) オープン参加、体験コーナー等　500人 スポーツ少年団補助金　1,073千円(8団、216人) マラソン･駅伝大会実行委員会交付金　1,100千円(出場選手43チーム 172人) 夏まつり実施に伴う委託料　2,950千円（参加者　約5,000人）		
	・報酬　140 千円 ・報償費　87 千円 ・旅費　63 千円 ・需用費　900 千円 ・役務費　50 千円 ・委託料　3,302 千円 ・使用料及び賃借料　0 千円 ・負担金補助及び交付金　2,687 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	7,642	0	0	0	2,048	5,594
補正	△ 182	0	0	0	0	△ 182
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	7,460	0	0	0	2,048	5,412
決算額	7,229	0	0	0	2,047	5,182

（単位：千円）

会　計　名	国民健康保険特別会計	主管課	町民課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	国民健康保険医療費適正化特別対策事業		
目的及び概要	医療機関から送付された診療報酬請求書又は調剤報酬請求書に記載されている事項について、その請求点数が算定基準等に照らし誤りがないかなどを審査・点検し、医療費の適正化を図った。 ・診療報酬明細書点検（1人）に係る人件費及び必要書籍等 ・報酬　3,019 千円 ・職員手当等　1,017 千円 ・共済費　707 千円 ・旅費　50 千円 ・需用費　98 千円 ・負担金補助及び交付金　6 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	5,085	0	2,000	0	0	3,085
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	5,085	0	2,000	0	0	3,085
決算額	4,897	0	2,000	0	0	2,897

（単位：千円）

会　計　名	国民健康保険特別会計	主管課	町民課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	医療費通知事業		
目的及び概要	医療費の適正化を図り、国民健康保険事業の健全な運営に資することを目的として被保険者にご自身の診療にかかった費用を確認していただくよう、年2回医療費通知を行った。 （通知件数）　12月：1,289件　2月：997件 ・役務費　188 千円 ・委託料　51 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	261	0	260	0	0	1
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	261	0	260	0	0	1
決算額	239	0	238	0	0	1

（単位：千円）

会　計　名	国民健康保険特別会計	主管課	町民課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	国民健康保険ジェネリック医薬品啓発事業		
目的及び概要	被保険者(患者)負担の軽減や国民健康保険財政の健全化に資するために、後発医薬品(ジェネリック医薬品)差額通知等を被保険者に送付し後発医薬品の普及促進を行った。 通知件数　137件（6,10,2月の年3回の送付を実施） ジェネリック医薬品普及率　R7.3月：79.20% (R6.3月：74.47%、R5.3月：72.46%) ・役務費　10 千円 ・委託料　16 千円 ・負担金補助及び交付金　1 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	54	0	0	0	0	54
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	54	0	0	0	0	54
決算額	27	0	27	0	0	0

（単位：千円）

会　計　名	国民健康保険特別会計	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	国民健康保険ヘルスアップ事業		
目的及び概要	国民健康保険被保険者の健康の保持・増進、生活習慣病予防、生活の質の向上等を目的に特定健康診査の受診を促す受診勧奨、健診結果で好ましくない数値が出た人に医療機関の受診を促す受療勧奨、糖尿病性腎症重症化予防対策、重複服薬指導、早期介入保健指導等を行った。 未受診者対策事業 受診勧奨通知･ハガキを年2回送付(特定健診2,355通、ヤング健診214通) ヤング健診　受診者　24人、受診率　21.2% 糖尿病性腎症重症化予防事業　プログラム参加者3名(うち、透析導入者0名) 重複服薬通知事業　受診勧奨　69名 ・報酬　1,527 千円　・職員手当等　523 千円 ・共済費　288 千円　・旅費　45 千円 ・需用費　361 千円　・役務費　190 千円 ・委託料　4,190 千円　・負担金補助及び交付金　5 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	7,901	0	7,647	0	0	254
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	7,901	0	7,647	0	0	254
決算額	7,129	0	7,052	0	0	77

（単位：千円）

会　計　名	国民健康保険特別会計	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	国民健康保険特定健康診査等実施事業		
目的及び概要	国民健康保険被保険者の健康維持や生活習慣病予防のため特定健康診査を行った。9月に集団健診を受けられなかった人のために11月にも集団健診を行った。また、特定健康診査の結果から特定保健指導の基準に該当する人に対し、生活習慣の改善等について特定保健指導を行った。 特定健診　受診者数519人(受診率41.8%)(前年度:633人(43.1%)) 特定保健指導　実施者数 52人(実施率53.8%)(前年度: 53人(60.0%)) (国保データベース(KDB)システム・R7.6.27時点)		
	・報酬　488 千円 ・旅費　9 千円 ・需用費　193 千円 ・役務費　276 千円 ・委託料　5,256 千円 ・使用料及び賃借料　30 千円 ・負担金補助及び交付金　285 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	8,733	0	2,478	0	0	6,255
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	8,733	0	2,478	0	0	6,255
決算額	6,537	0	2,418	0	0	4,119

（単位：千円）

会　計　名	介護保険特別会計	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	介護予防・生活支援サービス事業		
目的及び概要	要介護状態になることの予防（フレイル予防）、軽減及び悪化の防止や地域における自立した日常生活の支援を目的とした訪問型・通所型サービスや、安否確認・栄養改善を目的とした配食サービス等の実施により、介護予防や生活支援の充実を図った。 訪問型Ａ　延べ81回　　通所型Ａ　延べ318回 配食サービス　延べ7,403回 元気アップ塾　3クール実施　利用者16人		
	・報酬 163 千円 ・報償費 668 千円 ・旅費 7 千円 ・需用費 14 千円 ・役務費 55 千円 ・委託料 4,267 千円 ・負担金補助金及び交付金 20,702 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	26,917	11,858	3,365	0	11,694	0
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	26,917	11,858	3,365	0	11,694	0
決算額	25,876	11,411	3,235	0	11,230	0

（単位：千円）

会　計　名	介護保険特別会計	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	介護予防普及啓発事業		
目的及び概要	介護予防に関する知識の啓発のため、講演会や介護予防教室等を開催し、介護予防への知識を高める。また、パンフレット等を有効に活用し、基本的な知識の普及を目指した。 転倒予防教室　24回　元気応援相談会（かむかむ教室、栄養相談）14回 健康づくり講演会　1回　フレイル予防教室（4回コース）　1クール実施 たいそう教室　22回　オーラルフレイル予防教室　1回 出前講座　27回		
	・報酬 224 千円 ・報償費 357 千円 ・旅費 5 千円 ・需用費 60 千円 ・役務費 5 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	1,061	247	133	0	681	0
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	1,061	247	133	0	681	0
決算額	651	152	81	0	418	0

（単位：千円）

会　計　名	介護保険特別会計	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	介護予防把握事業費		
目的及び概要	地域の実情に応じ、効果的かつ効率的に収集した情報を活用して、閉じこもり等の何らかの支援を要する高齢者を早期に把握し、住民全体の介護予防活動へつなげることを目的として、実態把握調査や体力評価等を行った。 体力評価・運動処方システムを導入し、ころばん塾の参加者140名に実施した。 ・需用費 94 千円 ・役務費 1 千円 ・委託料 440 千円 ・使用料及び賃借料 77 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	1,117	260	140	0	717	0
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	1,117	260	140	0	717	0
決算額	612	142	77	0	393	0

（単位：千円）

会　計　名	介護保険特別会計	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	地域介護予防活動支援事業費		
目的及び概要	通いの場等介護予防活動の地域展開を目指して、通いの場への付き添いや送迎を行う有償ボランティア活動の事業にかかる研修費や活動に対しての補助金を支給する。また、理学療法士等の専門職の派遣や支援金の交付により、通いの場の継続を支援した。 ころばん塾への体力評価、健康教育等の支援：59回 （体操指導・測定51回、口腔健康教育3回、認知症健康教育5回） いきいきボランティア交流会 1回 介護予防フォーラム参加 1回 高齢者等つどい事業支援金交付 25団体 ころばん隊活動実績 年間延べ243回 いきいきボランティアポイント換金 22人 ・報酬 89 千円 ・報償費 25 千円 ・需用費 78 千円 ・役務費 177 千円 ・使用料及び賃貸料 303 千円 ・負担金補助金及び交付金 1,357 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	3,103	723	388	0	1,992	0
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	3,103	723	388	0	1,992	0
決算額	2,029	473	254	0	1,302	0

（単位：千円）

会　計　名	介護保険特別会計	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	権利擁護事業		
目的及び概要	高齢者が、地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活ができるよう専門的・継続的な視点から、虐待予防、成年後見制度利用支援等高齢者の権利擁護のために必要な支援を行った。 住民向け講座　1回 専門職向け講座　1回 ・報酬　1,672 千円 ・給料　1,467 千円 ・職員手当等　1,084 千円 ・共済費　551 千円 ・旅費　14 千円 ・需用費　14 千円 ・役務費　14 千円 ・負担金補助金及び交付金　392 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	5,889	2,267	1,134	0	2,488	0
補正	113	44	22	0	47	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	6,002	2,311	1,156	0	2,535	0
決算額	5,208	2,005	1,003	0	2,200	0

（単位：千円）

会　計　名	介護保険特別会計	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	成年後見制度利用支援事業		
目的及び概要	町長申立てに係る経費や、成年後見人等の報酬の助成、専門職アドバイザーへの委託により、成年後見制度利用のために必要な支援を行った。 アドバイザー会議　4回 相談会　3回（相談件数13件） 報酬助成　1件 ・需用費　19 千円 ・役務費　5 千円 ・委託料　187 千円 ・負担金補助金及び交付金　216 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	998	384	192	0	422	0
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	998	384	192	0	422	0
決算額	427	164	82	0	181	0

（単位：千円）

会　計　名	介護保険特別会計	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	在宅医療・介護連携推進事業		
目的及び概要	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、在宅医療・介護・福祉関係者や地域住民の連携を推進を図った。また、在宅医療・介護についての啓発を行った。 （実績） ACP研修会（岡山県医師会共催）　61人参加 ・需用費　95 千円 ・役務費　16 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	586	226	113	0	247	0
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	586	226	113	0	247	0
決算額	111	43	21	0	47	0

（単位：千円）

会　計　名	介護保険特別会計	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	生活支援体制整備事業		
目的及び概要	地域住民に身近な存在となる生活支援コーディネーターを配置して、生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図った。 ボランティア研修会　1回 ・報酬　2,928 千円 ・職員手当等　1,086 千円 ・共済費　682 千円 ・報償費　17 千円 ・旅費　50 千円 ・需用費　11 千円 ・役務費　20 千円 ・負担金補助金及び交付金　6 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	5,164	1,988	994	0	2,182	0
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	5,164	1,988	994	0	2,182	0
決算額	4,800	1,848	924	0	2,028	0

（単位：千円）

会　計　名	介護保険特別会計	主管課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	認知症総合支援事業		
目的及び概要	認知症になってもできる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるように、認知症地域支援推進員を配置し、啓発活動、認知症の方やその家族への支援を行った。また、認知症初期集中支援チームを設置し、認知症の人等に早期に関わり支援を実施した。 もの忘れ相談会/もの忘れ相談プログラム　実施者245人 認知症講演会　参加者 42人 認知症予防教室　6回実施　参加者延べ104人 認知症カフェ　はやしまオレンジカフェ：10回実施　参加者延べ 97人 認知症カフェ： 6回実施　参加者延べ 58人 認知症初期集中支援チーム　対象者　2人 本人ミーティング　3回		
	・報酬　2,930 千円 ・職員手当等　1,086 千円 ・共済費　647 千円 ・報償費　18 千円 ・旅費　24 千円 ・需用費　41 千円 ・役務費　23 千円 ・委託料　205 千円 ・負担金補助金及び交付金　6 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	6,081	2,341	1,171	0	2,569	0
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	6,081	2,341	1,171	0	2,569	0
決算額	4,980	1,917	959	0	2,104	0

（単位：千円）

会　計　名	水道事業会計	主管課	環境上下水道課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	上下水道施設の整備	
事　業　名　称	配水管更新事業		
目的及び概要	安全安心な水を安定的に供給するため、引き続き老朽化した基幹管路等の更新を計画的に行った。 ・工事請負費　59,343 千円 若宮団地配水管改良工事 DIP-NSΦ150mm L=138.5m 等　45,694 千円 配水管布設工事に伴う舗装復旧工事　13,649 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	74,700	0	0	55,700	0	19,000
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	74,700	0	0	55,700	0	19,000
決算額	59,343	0	0	44,100	0	15,243

（単位：千円）

会　計　名	水道事業会計	主管課	環境上下水道課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	上下水道施設の整備	
事　業　名　称	水道施設統廃合事業		
目的及び概要	日笠山配水区（日笠山・若宮・中山団地）及び真磯配水区（真磯・フォレストタウン団地）へ供給している配水池を廃止し、矢尾配水区に統合することで効率的な事業運営を図っていくため、基幹管路等の整備を行った。 ・工事請負費　28,424 千円 流通団地ポンプ場送水管布設工事 DIP-GXΦ200mm L=228.6m　28,424 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	40,000	0	0	32,000	0	8,000
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	40,000	0	0	32,000	0	8,000
決算額	28,424	0	0	22,700	0	5,724

（単位：千円）

会　計　名	水道事業会計	主管課	環境上下水道課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	上下水道施設の整備	
事　業　名　称	配水管整備事業		
目的及び概要	近年の国道2号以南の土地利用は、農地転用による宅地化の増加や駅前にマンションが開発され、現在各家庭への配水量は、備南水道企業団所有である第2配水池の一日最大配水量の上限付近の水量を供給している状況である。今後駅前及び役場周辺の市街化編入により大型施設や宅地化が進行すると、さらなる配水量の増加が見込まれるため、安定した水道水の供給を図る必要があることから、基幹管路等の整備に伴う実施設計を行った。 ・委託料　17,600 千円 配水区域変更及び前潟地内配水管詳細設計業務委託　17,600 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	25,000	0	0	20,000	0	5,000
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	25,000	0	0	20,000	0	5,000
決算額	17,600	0	0	14,000	0	3,600

（単位：千円）

会　計　名	水道事業会計	主管課	環境上下水道課
総合計画（施策体系）	描いた未来へ手を取り着実に歩むまち	健全な財政運営の推進	
事　業　名　称	水道経営基盤強化事業		
目的及び概要	近年の水道事業を取り巻く環境は大きく変化しており、水需要の減少が続く一方で、水道施設の更新も控えており、水道事業の運営は厳しい状況である。このような状況の中で、現行の計画を見直すとともに、今後の「投資計画」を踏まえた「財政計画」をまとめ、水道事業が持続可能で健全かつ安定した経営に努めていくための経営方針として、総務省の「経営戦略策定・改定ガイドライン」に基づき経営戦略等の改定を行った。 ・委託料　11,000 千円 早島町上水道事業経営戦略等改定業務委託　11,000 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	14,300	0	0	0	0	14,300
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	14,300	0	0	0	0	14,300
決算額	11,000	0	0	0	0	11,000

（単位：千円）

会　計　名	公共下水道事業会計	主管課	環境上下水道課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	上下水道施設の整備	
事　業　名　称	流通団地地区下水道施設整備事業		
目的及び概要	流通団地地区の汚水処理を早島処理分区に変更することに伴い、下水道施設の整備を実施した。 なお、流通団地地区マンホールポンプ設置工事については、令和7年度に繰り越した。 ・工事請負費　34,243 千円 流通団地地区下水道管埋設工事　29,733 千円 VUφ100mm L=55.0m、PEφ100mm L=332.5m コンベックス岡山取付管更新工事　4,510 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	59,500	27,000	0	29,200	0	3,300
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	△ 13,604	△ 6,800	0	△ 6,100	0	△ 704
最終予算額	45,896	20,200	0	23,100	0	2,596
決算額	34,243	13,500	0	14,600	0	6,143

（単位：千円）

会　計　名	公共下水道事業会計	主管課	環境上下水道課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	上下水道施設の整備	
事　業　名　称	下水道長寿命化対策事業		
目的及び概要	下水道施設を計画的かつ効率的に維持管理していくことを目的に、早島町ストックマネジメント計画を基に下水道施設の点検・調査・診断を行い下水道施設の健全度を把握し、機能低下している下水道施設について改築・更新を行った。 なお、頓行地内マンホールポンプ場補修工事については、令和7年度に繰り越した。 ・委託料　14,949 千円 管路施設等点検調査診断業務委託料　14,949 千円 ・工事請負費　6,501 千円 早島町マンホール蓋取替工事（その２）　N=11基　6,501 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	28,000	10,000	0	7,600	0	10,400
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	△ 3,894	0	0	△ 3,500	0	△ 394
最終予算額	24,106	10,000	0	4,100	0	10,006
決算額	21,450	9,000	0	3,100	0	9,350

（単位：千円）

会　計　名	公共下水道事業会計	主管課	環境上下水道課
総合計画（施策体系）	機能とうるおいがバランスした安全なまち	上下水道施設の整備	
事　業　名　称	県道早島大砂線公共下水道敷設事業		
目的及び概要	県道早島大砂線道路拡幅に伴い公共下水道の整備を行った。 ・工事請負費　1,851 千円 早島大砂線下水道マンホール嵩上工事　N=4基　1,851 千円		

年　度	予　算　額	予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
当初	7,500	0	0	6,700	0	800
補正	0	0	0	0	0	0
流用	0	0	0	0	0	0
繰越	0	0	0	0	0	0
最終予算額	7,500	0	0	6,700	0	800
決算額	1,851		0	1,800	0	51